

りんご狩りを実施！園バスで、益子町の「岩崎観光りんご園」へ。

～大切に育てられた色鮮やかなりんご。背伸びをして一生懸命に取りました。とっても美味しかったです。～



11月1日(金)園外保育の一環として、益子町七井にある「岩崎観光りんご園」へ、りんご狩りに園バスで出かけました。

10時ごろに園を出発しました。目的地は益子町の七井なので、30分程度かかりました。しかし、子どもたちはバスの中で楽しく過ごすことができました。駐車場に着くと、目の前に「りんご園」が開け、甘い匂いで出迎えてくれました。

りんご園近くの広場に集合し、園長先生と経営者の方のお話を聞きました。「愛情込めて作ったりんごなので、大切に扱ってほしい。」などという話を聞くことができました。

「よろしくお願いします。」と、元気に挨拶をした後、りんご園内に入り、事前に用意されていた「試食のりんご」をクラスごとに食べました。年少さんで2～3切れ、年長さんでも3～4切れ食べることができました。試食が終わったクラスから、さっそく「りんご狩り」を始めました。りんご園の奥の方には、低いところに薄紅色の実をたくさんつけたりんごの木が立ち並んでいました。

先生方から「できるだけ赤くて大きなりんごを取るように」というアドバイスを受けます。子どもたちの「こっこのりんご大きいよ。」「ア！このりんご赤くてとってもきれい。」などという声が聞こえます。園の方からお話があったので、両手で丁寧に木からりんごを取ろうとしています。りんごを回しながら取るのがコツです。子どもたちは懸命に力を入れて取っていました。「先生、高くて取れないよ。」などという声が聞こえてきます。色がよく大きなりんごは、高い場所にもあります。そこで、先生方に抱っこをしてもらって取る子も。友だちと取ったりんごを見比べ、「〇〇ちゃんの方が大きい。」「〇〇ちゃんが取ったりんご、とっても赤くてきれいだね。」などという声が、あちらこちらで聞こえます。自分でりんごを取ったという充実感が表情からうかがえます。中には、「りんごって木になっているんだね。お芋と同じで、土の中にあると思っていた。」という子も。それを聞いて、体験することの重要性を再認識しました。20分程度で全員が3個ずつ取ることができました。取ったりんごは「持ってきた袋」に入れたのですが、重くて引きずって運ぶ子もいました。取り終わった後、岩崎りんご園の方から、1個ずつりんごをプレゼントしてもらい、子ども達は大喜びでした。

金子写真館の方も見えていたので記念撮影をしました。今回も先生の指示通りきちんと並ぶことができたので、時間をかけずに撮影することができました。

11時10分頃りんご園を出発して、園に戻りました。計画では10月29日(火)に「りんご狩り」を実施し、その後益子町にある「北運動場」へ行って「お弁当」を食べたり遊具で遊んだりする予定だったの

ですが、あいにくの大雨で延期となってしまいました。そのため、「りんご狩り」だけになってしまったのです。しかし、今回の活動で「自然に触れる楽しさや豊かに感じる心」がしっかりと育つことができたと感じました。

【写真】(一番上)防風ネットをくぐると、たわわに実ったりんごの木が一面に！(2～4段目)りんご園で用意していただいた試食用のりんごを美味しくいただきました。(5段目～一番下)各クラスのりんご狩りの様子。先生方と一緒に楽しく！背を伸ばし、一生懸命に取りました。